Security Connect Tokyo 2026

Korea-Japan Cybersecurity Business Forum

Korea Company List　韓国セキュリティ企業 20社



No.	企業名	主な製品・技術	製品・技術の紹介
1	SOMANSA	Privacy-i / Mail-i	PC・ネットワーク上の機密情報や個人情報の流出を防止。メール、Web、生成AIなどを通じた情報漏えい対策に対応。
2	O.NE People	APPI / PET	AIによる法規制の自動遵守やライフサイクルのワンストップ管理で、個人情報保護（APPI・GDPR等）に対応。運用コストを削減し、プライバシー強化を実現。
3	Redpensoft	XSCAN	ソースコード・バイナリ・サーバー・Runtimeを横断的に検査し、ノイズや過小検知を最小化。SBOMベースのソフトウェアサプライチェーンセキュリティ。
4	AKDAN I Malware Arrest Team	Malware Detection & Analysis	マルウェアの分析・検知・対応を専門とするセキュリティチーム。未知・亜種の悪性コードを迅速に解析し、組織の安全を支援。
5	CRYPTOLAB	HEaaN Library / HEaaN PQC	暗号化したデータを復号せずに計算できる「準同型暗号」技術を提供。プライバシーを保護したAI分析や耐量子計算機暗号に対応。
6	SECUI	BLUEMAX NGF / SECUI PORTAL	次世代ファイアウォールで脅威を防ぎ、統合管理ソリューションで複数環境の一元管理を実現。運用効率を高めるネットワークセキュリティ。
7	NPCore	ZombieZERO	AIを活用して未知・亜種のマルウェアやAPT攻撃を検知・対処。ネットワーク、メール、端末などを保護。
8	XCURENET	EMASS AI PLUS / X-GEN AI	AIによる通信・利用行動の分析で、社内機密情報の流出や不審な行動を検知。生成AI利用時の情報漏えい対策にも対応。
9	ReTrust	SecurityHero RMF / TracerAI	クラウド環境のセキュリティリスク評価と、AIによる暗号資産の不正取引追跡を提供。セキュリティと保険の連携も推進。
10	Sparrow	SAST / DAST / SCA	アプリケーションセキュリティを統合したプラットフォーム。SBOM管理からEU CRA対応まで、ソフトウェアサプライチェーンのセキュリティを支援。

No.	企業名	主な製品・技術	製品・技術の紹介
11	CheckMAL	AppCheck	ランサムウェア特有の不正な動作を検知し、被害を防ぐセキュリティソリューション。個人・企業の端末保護に対応。
12	Tatum Security	CNAPP	クラウドの設定・ワークロード・権限を一元管理するクラウドセキュリティプラットフォーム。SaaSやオンプレミス環境にも対応。
13	PIOLINK	Network Security / DDoS Protection	ネットワーク可視化、DDoS対策、負荷分散、ゼロトラストアクセスなどを提供。安定したネットワーク運用を支援。
14	Personal AI	MyD / Private LLM Solution	個人データを利用者の端末で管理し、本人の承認に基づいて活用するサービス。企業向けにはプライベートLLMなども展開。
15	MarkAny	SDR / IRM	画面セキュリティ（SDR）、電子透かし、インサイダーリスク管理などで、リモートワークやVDI環境における情報漏えいを防止。
16	S2W	QUAXAR	外部脅威をAIで可視化し、ダークウェブやTelegramなどから攻撃者の活動を収集・分析。 被害の兆候を事前に把握できる脅威インテリジェンス。
17	IGLOO	SPiDER ExD	AIを活用したリアルタイムの脅威検知と対応の自動化で、運用を効率化。大量ログにも柔軟に対応し、安定した運用を支援。
18	STEALIEN	Deception Solution	攻撃者を欺くデコイ（ハニーポット）技術で、内部脅威やランサムウェアの侵入を検知。実環境に近い罠で早期発見を実現。
19	YATAV	Cybersecurity for Mobility	車両・モビリティ向けのサイバーセキュリティソリューション。自動運転・コネクテッドカーの安全な運行を支援。
20	Penta Security	D.AMO	データベースやファイルなどの重要データを暗号化し、万が一の流出時も情報の悪用を防止。韓国で多数の導入実績を持つデータセキュリティソリューション。